

裁判員等経験者と法曹三者との意見交換会



令和7年11月6日開催
さいたま地方裁判所

開催内容

◇ 模擬裁判

裁判員等経験者、裁判官、検察官、弁護士がそれぞれの役割を担当し、本番さながらの模擬裁判を行いました。

◇ 模擬評議

一般参加者の皆さんも一緒に、模擬裁判の事件を題材に、判決の内容を話し合いました。

◇ 意見交換・質疑応答

◇ 法廷見学

法廷内の見学や法服着用体験を行いました。



■ 意見交換の内容

検察官や弁護人の主張や立証は分かりやすかったですか？

普段使わない用語は噛み砕いて説明してくれましたので、分かりにくいということはありませんでした。

人物関係図や時系列にまとめたメモをいただいたので、事案の把握はしやすかったです。

検察官の資料も弁護人の資料も、要点が押さえられていたものでした。重要なポイントは図を入れて強調されていたので、読みやすかったです。

刺激の強い証拠はありましたか？

参加した事件では、ショックを受けるような映像や写真はありませんでした。

被害者の方の写真がありましたが、白黒で、打撲の状況が分かるかどうか、といったものでした。



■ 裁判員等経験者から

これまで裁判所に来たことがなかったのですが、実際に法廷の壇上の席に座り、傍聴席にも人が沢山いる中で緊張感をもって参加させてもらったのは、いい経験でした。

裁判官と裁判員。皆で腹を割って話すことができました。裁判員同士、お互いに相手の名前は知りませんが、裁判最終日は「もし、街で会ったときは、番号で」と言いながら、仲良く別れることができました。参加して良かったです。

評議では、人の人生を左右するので、ずっと悩んでいました。それでも、最終的には、みんなで、これが「私たちの正解」ということで結論を出しました。

判決の内容はみんなで納得した上で決めました。裁判官からも、一人の負担ではないと説明を受けました。ただ、やはり、判決最終日は緊張しました。

■ 司会裁判官から

毎回、新たに出会う裁判員・補充裁判員の方にご自身の意見を安心してお話しいただけるようリラックスした雰囲気作りを心掛けています。

難しい法律の知識や手続の理解がなくても大丈夫です。他の方の意見も聞きながら、皆で話し合っって一緒に考えていきます。

今回、裁判員等経験者の方の思いや、審理や評議の運用面での貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。

裁判員裁判に参加して良かったと思ってもらえるにはどうしたら良いか、これからも工夫を重ねながら取り組んでいきたいと思ひます。

ご参加いただいた皆様
どうもありがとうございました

裁判員裁判に関するサイトもご覧ください!

[⇒裁判員制度ウェブサイト](#)

